


### 3R推進マイスター（地方推薦）紹介書

氏名	桑野 恭子(くわの やすこ)	
住所	大分県大分市	
性別	女性	
誕生年	1968年	
職業・肩書き	NPO法人役員、一級建築士	
職業等	○NPO法人地域環境ネットワーク 理事 ○エコアクション21地域事務局おおいた 理事 ○一級建築士	
行政委員の就任状況(現在)	○大分県ごみゼロおおいた作戦県民会議 委員 ○大分県新エネルギービジョン策定委員会委員 ○大分県リサイクル認定製品認定委員会 委員 ○大分県環境学習教材制作委員会 委員 ○大分県協働推進会議 委員 ○大分市環境審議会 委員 ○大分市地球温暖化対策おおいた市民会議 委員 ○大分市外部行政評価委員会 委員	
連絡先	rxs04312@nifty.com	
プロフィール	2006年度から3年間「大分県地球温暖化防止活動推進センター」の理事として、子供から大人まで大分県民の皆さんに温暖化防止について広く普及啓発活動を展開した経験を活かし、現在は「エコアクション21地域事務局おおいた」の理事として主に企業・自治体の皆様の環境活動の支援活動を行っている。	
活動できる分野	㊶講演                      ㊷パネリスト                      ㊸ワークショップ  ㊹その他（小中学校への出前授業）	
講演の実施実績	2018. 7.13 5年生を対象に、地球温暖化防止と関係づけながら3Rの講話を行う@大分市立豊府小学校 2018. 5. 7 町内の環境推進協議会のメンバーを対象に、3Rすごろくなどの教材の紹介を行う@大分県九重町役場 2017. 5.15 大分市教員委員会からの依頼により小中学校の先生を対象に環境に関する研修を行う@大分市教育センター 2016.12.20 大分市と姉妹都市である武漢市行政職員6名の視察対応。ゴミをテーマに市民向け環境教育の必要性や手法などについて報告した。環境省の「エコすごろく」を紹介したところ、大変好評だった。 @大分市役所 2016.7.12 全生徒373名対象、東陽中で取り組んでいるエコ活動(リサイクルなど)の意味について再考する授業を実施@大分市立東陽中学校 2016.6.24 全生徒260名、教員20名を対象に、わさだ西中で取り組んでいるエコ活動(リサイクルなど)の意味について再考する授業を実施 @大分市立わさだ西中学校	

	<p>2015.10 すがお児童育成クラブからの依頼。子ども達が町にある処理施設を見学に行った内容の発表会とあわせて、ゴミをテーマに小学生を対象とした講師を行った。@大分県豊後大野市</p> <p>2014.2.26 一般社団法人大分県産業廃棄物協会主催「平成25年度廃棄物適正処理講演会」にて、エコアクション21の概要について説明 @大分オアシスタワーホテル</p> <p>2006年度より、県内外の小中学校・保護者会・町内会・職場研修会などにおいて環境学習の講師をつとめる。</p>
パネリストとしての参加実績	<p>2007.4 フィフティプラス大分「地球環境討論会」パネラー</p> <p>2006.8 「大分こども環境フォーラム」立命館アジア太平洋大学</p>
ワークショップの実施実績	<p>2014.8 「NPO法人べっぷ未来塾」が大分県から受託した「ごみゼロおおいた・9・10 推進隊連携支援事業」において、「3Rまなびあいブック」を参考に、幼児、小学生を対象に「べっぷエコ探検すごろく」を作成するWSを行った。 @大分県別府市、臼杵市</p>
その他普及啓発活動の参加実績等	<p>2017.4.1～ 2018.3.31 「エコちよる2018」の作成 温暖化防止に関する県内情報や、毎日の暮らしの中で実践できる取組み等を取りまとめた小学生向け冊子を作成し広く配布</p> <p>2014.8～2015.1 「NPO法人べっぷ未来塾」からの依頼で、幼稚園生から中学生までを対象に環境教育を行い、別府駅近辺を町歩きして、環境省作成のすごろくを参考に別府の町を舞台にした「エコすごろく」を作成した。</p> <p>2008～ エコアクション21地域事務局おおいた運営 等</p>
特記事項	
推薦者(担当)	大分県（生活環境部廃棄物対策課）
推薦理由	桑野氏が所属するNPO法人地域環境ネットワークは、2006年度より3年間大分県から「大分県地球温暖化防止活動推進センター」として指定を受け、イベントの企画運営から環境教育等様々な取組を行っている。桑野氏はその中心となる方で、講演活動やマイバッグの普及等循環型社会の構築に向け熱心に活動しており適任である。